

■ 活動計画発表

三上 浩 プログラム委員長

委員会は、三上が委員長を仰せつかり、副委員長は藤崎さん、委員に小林さん、瀧澤さんをお願いしております。今年度の活動計画のひとつ目は会員の職業理解のための卓話を増やすこと、ふたつ目は地区内の顕著な活動を知る機会をつくること、そして、新規の試みとして、会員の出身地の紹介など「ふるさと自慢」の会員卓話の機会を多くすることの三つをあげました。会員の中で千葉県以外の方々に是非とも登壇いただきたく、自薦他薦問わずご協力のほどをお願いします。一年間よろしくお願いいたします。



川城 孝夫 会員増強委員長

今年度の会員増強委員会は、副委員長に西川昇様、委員に川島敦昭様、谷中功享様、そして川城が委員長を勤めさせていただきます。

活動方針は、「感謝と誇り」という会長方針に基づき、ロータリークラブの魅力をアピールして、全会員が心を一つにして会員増強に取り組むことが肝要か存じます。

活動計画は 1、増員目標を3名とする。 2、退会防止を執行部と共に努める。 3、女性会員の拡充に力を入れる。 4、会員増強委員会を随時開催して情報収集に努める。 5、オープン例会を開催して会員増強を図る。以上の5点です。

さて会員増強・退会防止について、4月29日に開催された地区協議会での分科会のなかで、次のような言葉がありました。当日はホームページやツイッター、ブログ、フェイスブック等のSNSを使った方法も今後は必要不可欠では・・・と担当の委員さんの発表がありました。そして総括でパストガバナーさんから次のようなお言葉がありました。それは「真の信頼できる仲間を作ること」この一点にあるのではないかと・・・とのことでした。千葉西ロータリークラブ全会員が、真の信頼できる仲間へ声をかけて入会されれば、100名を超える会員となることも夢ではないでしょう。まさに毎例会の冒頭に全員で唱えている4つのテストの言葉の意味を理解し、実践していくことが会員増強につながるものと信じます。以上で発表を終わります。



野口 正夫 ロータリー財団委員長

今年度ロータリー財団委員会委員長の野口正夫です。まずは委員会構成メンバーですが、副委員長に津田英彦 P.P委員は現在いません。総勢2人の委員会になります。会長方針の「感謝と誇り」に基づき活動します。財団の目標である人道的プログラム及び教育プログラムに補助金を授与することによって、世界の人の間に理解と友好関係を増進することに、理解を深める。1、年次基金寄付・恒久基金寄付・特別寄付金等、目標達成の為、努力する。2、クラブ認証ポイント有効活用クラブの為、引き続き努力する。3、年内150ドル目標を、今年も協力をお願いします。4、財団委員会クラブフォーラムを1度開催予定し、地区財団委員会の委員長を招く。1年間よろしくお願いいたします。



今野 文明 米山記念奨学委員長

活動方針 米山記念奨学学生支援制度の理解と推進を図り、奨学生との交流を通じて、国際交流及び国際親善の理解を深める。また、会員各位に米山記念奨学会の活動を報告し、より深い理解と協力をお願いします。

活動計画 1、米山記念奨学事業の理解を深めるため米山月間を中心に地区委員及び奨学生の協力を得て卓話等にて啓発を図る。2、会員全員の米山功労者達成に向けて、プログラム委員会と協力し啓発を図る。3、1人15,000円を寄付目標とし、毎月第三例会前に寄付の受付を実施する。



■ ニコニコBOX

- 宮川…気力、体力、万全です。
- 今野…米山記念奨学委員会をよろしくお願いいたします。
- 花光…納涼家族例会への参加お待ちしております。

本日の出席	総数	対象者	出席	欠席	出席率	ニコニコBOX	合計	次週のプログラム
	54名	49名	43名	6名	87.76%		8,000円	
前々回修正	メーキャップ			欠席	出席率		累計	
			6名	7名	85.71%	180,000円		

8月2日(火) 納涼例会へ振替
8月6日(土) 「納涼家族例会」
18:00点鐘 東天紅

広報情報委員会 【委員長】渡邊 岳仁 【副委員長】賀来 寛 【委員】海賢 勲 一 能勢 正明 平良 真人